



# Flying into the Future

CNN記者が試乗リポート

## もはやSFではない! 「空飛ぶ車」、いよいよ実用化段階へ

人類が夢に見てきた「未来の乗り物」がいよいよ現実のものになろうとしている。  
米新興企業キティホーク社は、市販向けの空飛ぶ自動車「フライヤー」の最新型を発表した。  
2本の操縦かんを操るだけで飛行可能という手軽さが大きな魅力となっている。  
広く普及するまでにはまだ克服すべきハードルは多いが、その実現は着実に近づきつつある。

本誌ウェブサイトでは、ニュース映像の視聴やPDFファイルのダウンロードができます。詳細は別冊付録の裏表紙をご覧ください



### レイチェル・クレイン記者の 発音と話し方の特徴

#### アメリカ英語

速さ: ★★☆☆

発音: ★★☆☆

語彙: ★★☆☆

総合: ★★☆☆

[★聞き取りやすい ↔ ★★☆☆ 難しい]

クレイン記者は“スタンダード”なアメリカ英語。癖やなまりはほぼない。やや早口ながらも優れた滑舌で、プロのリポーター技が魅力的。play it safe, have a blast, awesomeなど、カジュアルな表現を自分のものにして。



### キーワード

ニュースを聴く前にチェックしておこう

<input type="checkbox"/> zoom around	[zú:m]	素早く動き回る、走り回る、飛び回る
<input type="checkbox"/> start-up	[stá:rtʌp]	新興企業、新規事業
<input type="checkbox"/> incorporate A into B	[ɪnkɔ:rpəreɪt]	AをBに取り入れる、組み込む
<input type="checkbox"/> commute	[kəmju:t]	通勤、通学
<input type="checkbox"/> have a blast	[blæst]	大いに楽しむ
<input type="checkbox"/> idiotproof	[ɪdiɔ:pru:f]	誰でも使える、操作が非常に簡単な
<input type="checkbox"/> transformational	[trænsfɔ:meɪʃənəl]	変化をもたらす、革新的な
<input type="checkbox"/> be intrigued	[ɪntri:gd]	好奇心をそそられている
<input type="checkbox"/> societal	[səʊʃiəl]	社会の、社会的な
<input type="checkbox"/> evolve	[ɪvɔlv]	発展する、進化する

▶今月号は、録音時間の関係でキーワードの音声もCDに収録していません。  
音声はEEホームページからお聴きになれます。  
<http://ee.asahiexpress.com/download/1810>

41 ゆつくり  
46

## 「空飛ぶ車」の実現へ

ゆっくスピード(ポーズ入り)  
の発音はアメリカ英語です

“Well, if you’ve ever dreamed of zooming around in your own flying car,1 that could soon become a reality.”// (Anchor 1)

“The Kitty Hawk Flyer is on its way to the skies.// The Silicon Valley start-up,2 funded by Google cofounder Larry Page,3 gave CNN’s Rachel Crane an exclusive first ride in its flying car.”// (Anchor 2)

\* \* \*

OK, so, this was definitely one of the crazier experiences of my career.// But what is this thing?// And why am I flying it?// I’m at a secret facility in Lake Las Vegas,4 the training center for company Kitty Hawk.//



CNNのクレーン記者(上)はキティホーク社の秘密施設(左)を訪れ、特別に空飛ぶ車「フライヤー」に試乗する機会を得た(右)

**dream of doing:**  
～することを夢見る  
**zoom around:**  
素早く動き回る、走り回る、飛び回る  
**flying car:**  
空飛ぶ車  
**become a reality:**  
実現する、現実となる  
**flyer:**  
空を飛ぶもの ▶ここではキティホーク社の「空飛ぶ車」の名称。  
**be on one's way to:**  
～に行く途中である、～へ近づいている  
**start-up:**  
新興企業、新規事業  
**fund:**  
～に資金を提供する、出資する  
**cofounder:**  
共同創業者  
**exclusive:**  
特権的な、特別扱いの  
**ride:**  
乗ること、ひと走り  
**definitely:**  
確かに、間違いなく  
**crazy:**  
ものすごい、途方もない  
**experience:**  
経験、体験  
**career:**  
(ある分野での) 経歴、活動  
**fly:**  
① (飛行機などを) 操縦する  
② 飛ぶ、飛行機で移動する  
**facility:**  
施設  
**training center:**  
訓練施設、研修センター

ニュース1では、スラッシュリーディングおよびスラッシュリーディングの参考として、情報・意味のまとまりごとにスラッシュ(/)を入れています

「さて、もし空飛ぶ自家用車で飛び回れたらと夢見たことがあるなら/ それはもうすぐ現実になるかもしれない」// (アンカー1)

「キティホーク社の『フライヤー』が、空に飛び立とうとしています。// シリコンバレーのその新興企業が/ (同社は) グーグルの共同創業者ラリー・ページ氏の出資を受けていますが/ CNNのレイチェル・クレーン記者に、特別に空飛ぶ車に初試乗させてくれました」// (アンカー2)

\* \* \*

さて、これは確かに私の記者人生の中でも、かなりぶつ飛んだ体験の一つでした。// それにしても、(画面で私が乗っている)これは一体何でしょう。// なぜ私が操縦して飛んでいるのでしょうか。// ここはラスベガス湖にある秘密施設/ キティホーク社の訓練センターです。//

### 理解のポイント

- ▶ ①の could は、might や may と同様に推量・可能性を表す。
- ▶ ②に <one of the + 形容詞の比較級 + 複数名詞> という形が出てくる。<one of the + 形容詞の最上級 + 複数名詞> と違って、あまり参考書では見かけないが、実際にはよく用いられる。「(最上級とまでは言わないが) かなりの～」ほどの意味。